

## 茅野市ってどんなところ？

## Point.1 主要都市からのアクセスが良い！



主要都市から車や電車でこれる立地が  
移住地として選ばれる理由の一つ！  
販路拡大が可能でビジネスにも最適

東京から車や電車で **約2時間**  
名古屋から車や電車で **約2.5時間**  
大阪から車や電車で **約4時間**

## Point.2 標高が高く、湿度が低い。野菜や花卉の栽培に適した環境



茅野市役所  
801.6m

野菜等は気温や湿度が高くなりすぎるとう  
まく育たなかったり、病気になりやすくな  
ります。茅野市は標高が高いため、他の地  
域と比べ気温が高くなりすぎず、  
湿度も低いため栽培に適しています。



また日夜の寒暖差が大きく、適度にストレスがかかるため、  
野菜は甘みが増し、花卉は色づきがよくなります。

## Point.3 晴天率が高く、日照時間が長い

植物の成長に欠かせない太陽光。茅野市の年間日照時間（1971～2000年までの平均）は2,126時間で、  
全国の810市区の中で33番目に日照時間が長くなっています。長野県内では上田市、東御市に次ぐ日照  
時間の長さであり、太陽光を十分に活用できる地理的環境にあるといえます。

## Point.4 2つの水源があるまち

茅野市にはハケ岳と霧ヶ峰の2つの水源があります。多くの湧き水スポットに恵まれ、市内に50か所の  
水源があり、水量も豊富です。また、ハケ岳を含む市内の山に降る雨や雪が地中深くまで浸みこみ、天然  
のろ過装置によって自然浄化され、まろやかな口あたりが特徴です。

## 新規就農情報・就農者募集ページ

茅野市就農情報 長野県新規就農情報 デジタル農活信州



就農に関する  
セミナーや  
相談会情報が  
掲載！

## 茅野市の移住関連情報

茅野市移住HP  
「楽ちの」



Instagram



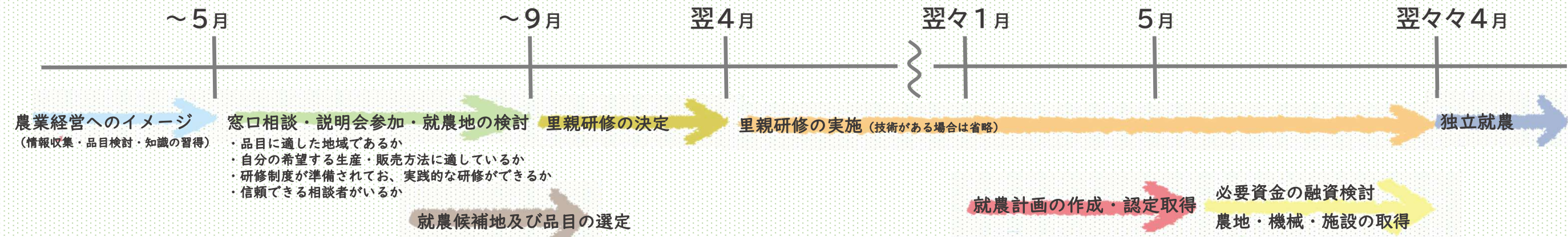
お問い合わせ：茅野市役所 電話：0266-72-2101  
(移住について)  
移住・交流推進室  
内線：236 メール：iju@city.chino.lg.jp

(就農について)  
農林課  
内線：403 メール：norin@city.chino.lg.jp

八ヶ岳のふもと  
ちの  
長野県茅野市  
CHINO CITY



就農のステップ（新規就農者の場合の例）



茅野市における主な生産品目

キク（露地＋施設）



輪菊のほか、色鮮やかな洋菊もあります。

出荷時期 6～10月  
夏季の主要産地であり、市内広範囲で栽培されています。

トルコギキョウ（施設）



フリルのようにゴージャスな花びらが特徴です。

出荷時期 7～11月  
市内では玉川・宮川地区を中心に栽培されています。

パセリ（露地＋施設）



軽さNo.1！小さい面積で高収益が見込めます。

出荷時期 5～11月  
市内では泉野地区を中心に広く栽培されており、茅野市の主要産地。

りんご（露地）



信州といえばコレ！

出荷時期 9～12月  
日照時間が長いので色付きが良い。台風の影響も少ないため安定して生産できます。

夏秋イチゴ（施設）



夏も採れるのは高冷地だからこそ！

出荷時期 6～11月  
標高800～1,000mの涼しい高冷地で栽培されています。

ブロッコリー（露地）



約半世紀ぶりに国の指定野菜に追加された注目野菜！

出荷時期 6～11月  
市内全域で栽培されており、土地の条件が良ければ失敗が少ない。

キャベツ（露地）



寒暖差がある茅野市のキャベツは甘くておいしい！

出荷時期 6～11月  
市内では湖東・豊平地区を中心に広く栽培されています。

比較して品目の選定をしよう

実際に農業見学や生活見学をすることができます。

| 作物品目             | 所得250万円に必要な資産面積 | 初期投資 | 農地面積 | 技術力 | 労働力 | 運転資金 | 収益性 |
|------------------|-----------------|------|------|-----|-----|------|-----|
| キク<br>★★★★★      | 20-30a          | ○    | ○    | ○   | △   | ○    | ◎   |
| トルコギキョウ<br>★★★★★ | 20a             | ○    | ◎    | ○   | ○   | △    | ◎   |
| パセリ<br>★★★★★     | 30a             | ○    | ○    | ○   | △   | ◎    | ◎   |
| 夏秋イチゴ<br>★★★★    | 10a             | ×    | ◎    | ×   | △   | ○    | ◎   |
| キャベツ<br>★★★★★    | 140-160a        | ○    | ×    | ◎   | ○   | ◎    | ○   |
| ブロッコリー<br>★★★★★  | 120-150a        | ◎    | ×    | ◎   | ○   | ○    | ○   |
| りんご<br>★★★★★     | 50-80a          | ○    | △    | △   | ○   | ○    | ○   |

里親研修制度（2年間）

熟練農業者（里親）のもと等で、独立就農に向けて実践的な技術や知識を学ぶ長野県独自の制度。

里親の元での研修のほか、県農業大学校での専門研修を用意しています。

- ①栽培管理等の生産技術・知識に関する研修
- ②農業機械・機器・施設の操作方法・整備・安全対策に関する研修
- ③販売・流通・マーケティングの知識、帳簿や残務諸表の作成、労務管理等の農業経営に関する研修



農林課にご相談ください！

- ・就農相談
- ・農地紹介
- ・支援制度
- ・その他

## 茅野市単独事業



詳細はこちらから

### 担い手育成支援事業

必要な農業用機械または農業用施設の導入に対して支援を行います。

交付対象者 茅野市の認定農業者  
または認定新規就農者  
交 付 額 **最大100万円**（事業費の1/3補助）

※その他諸条件を満たしていること

### 農業研修者育成支援事業

農業経営に必要な技術を取得する為の研修の際に生じる必要経費を支援します。

交付対象者 先進農家（里親）等で研修を受ける者  
交 付 額 年間**最大24万円**  
最長2年間

※その他諸条件を満たしていること

### 農作物品目別アドバイザー制度

品目別アドバイザーによる生産指導を受けることができます。

## 農林水産省

### 就農準備資金

就農に向けて必要な技術等習得するために研修を受ける者に対し資金を交付します。

交付対象者 就農予定時に49歳以下の者  
交 付 額 **13.75万円/月**  
または**165万円/年**（最長2年間）

※その他諸条件を満たしていること

### 経営開始資金

独立・自営就農する認定新規就農者に対し資金を交付します。

交付対象者 独立・自営就農時に49歳以下の認定新規就農者  
交 付 額 **13.75万円/月**  
または**165万円/年**（最長3年間）

※その他諸条件を満たしていること

### 経営発達支援事業

就農後の経営発展のために必要な、農業用機械または農業用施設の導入に対して国・県が支援を行います。

※その他諸条件を満たしていること

詳細はこちらから



やりたいことができる、生活を求めて

十分な下調べよりも、決断することが大事



菊農家

鈴木 紘平 さん

年齢：46歳 移住元：名古屋市  
趣味：山登り、狩猟、スキー、アウトドア全般

新規就農を考える方へメッセージ

農業に特別な難しさはない。  
経営者になるということだけクリアになっていれば、あとは決断するだけ。  
農業でどうしたいかというよりは「どんな生き方、生活がしたいか」それを実現する方法として「農業」があるのであれば、農業を始めてみたいと思う。

なぜ、茅野市に移住したのですか？

移住前から山登りをするために毎週末長野県に訪れていて、茅野市にもハケ岳登山で何度も訪れていました。そのうち「仮に住んでみたらどうなんだろう」と考えるようになったのがきっかけです。茅野市はハケ岳はもちろん、長野県内のどこの山へもアクセスが良いことが選んだ理由の一つです。  
2つ目の理由としては主要都市からのアクセスが良いこと。移住後の仕事も田舎でスローライフすることが目的ではなく、思いっきり社会の中でやっていく仕事として「就農」を選びました。そのため、仕事の観点からも東京、名古屋、関西へのアクセスが重要であり、「茅野市しかない」となりました。

なぜ、菊を選んだのですか？

最初は農業で何をやりたいか決まっていませんでした。品目が載っている資料を見ている時に「花も農業なんだ」と興味を持ったのがきっかけ。その後、茅野市が泊りがけの見学を組んでくれて、最初に見たのが「菊」でした。また農業者との交流会で先輩たちの色々な話が聞けたこと、自分と同じく企業に勤めていて菊農家に転職した方と出会えたことが大きかったです。ビジネス的に「菊」の需要と可能性を感じ、長年の経験や特別な知識がない一般人でも農家として生きている事例を知り、菊農家として就農することを決断しました。

就農の難しさや面白さはなんですか？

自然相手なので、自分ではどうしようもない難しさは事実としてあります。しかし、それは会社も一緒に、農業だけが特別な相手と対峙しているわけではありません。  
また、農業以外の分野の知識を求められることがあります。ハウスを作って補修する技術や、水路をつくるために水圧等を計算したり、実践的です。また、農業のスケジュール等をExcelで管理することで、日々の仕事の効率をあげることに力を入れています。  
作業、知識、考える力、社会との関わりなど、やったらやった分に可能性が広がります。どこまでやるかを自分で決められることが面白いです。



今後の展望・挑戦したいことは？

新規就農者を増やし、茅野市の農業という産業をちゃんと成長軌道にのるような下地を作りたいです。  
自身の農業としては、大好きな山に行く時間を増やしていきたいです。そのためには自分に依存しない経営体制を作ることが重要です。夢としては北アルプスの稜線からデータを見ながら指示を出せるようにしたいです。  
生活面では、地域の方に紹介され購入した中古の住まいをより快適に暮らせるようにリフォーム中です。



就農までの流れ

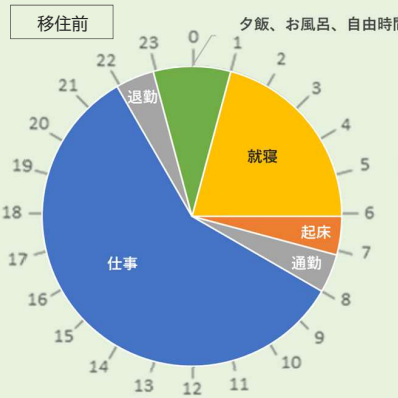
2016年 ● 5月 本気で移住を検討しはじめた  
7月 新農業人フェアに参加、就農相談  
8月 茅野市現地訪問

2017年 ● 3月末 会社を退職  
4月 移住、里親研修開始

2019年 ● 4月 菊農家として就農

生活の変化

移住前



被雇用者から「経営者」となったことで、時間ややりたいことを自分でコントロールします。農業は繁忙期とそうではない時期で生活が変化します。繁忙期はもちろん大変ですが、それは1か月程度、そのうち無理するのは10日程度。

